



開基120年記念特集

No.9

「北緯45度の大地に生きる動物たち」

撮影・文：富士元 寿彦氏

「森の哲学者は名ハンター エゾフクロウ」

雪が積もり始めた安牛の山林に出かけました。ハルニシの大木にある樹洞が埒（わぐら）の、エゾフクロウを撮影するためです。別の埒もあるので、いない時もありますが、この日は夫婦が仲良く寄り添い寝ていました。

昼間の眠たげな顔が、物思いにふけっているようにも見えるため、「森の哲学者」とも呼ばれています。それで、おっとりとした性格に思われそうですが、実際は気性が荒い夜の猛禽で、「ノネズミ捕りの名ハンター」です。



ほろのべの裏窓

今年も残すところあとひと月となりました。12月は、年賀状を書き終えてクリスマスを迎え、年末には大掃除！そして毎日のように雪かきと、すること盛りだくさんの月になるはずですが、皆さんの準備はできていますか？さて、今月号のまちの話として掲載した「おゆうぎ会」。

かわいいう装に身を包み、ステージ上で無邪気に踊り、演技する姿はまさにアイドル（ちよつと前まではエンジェル）！認定ごも園では、幕が閉じの際に観客席に手を振るなど、ファンサ（？）も見られます。将来の学芸会・学校祭でのパフォーマンスにも期待していますよ。

● 広報へのご意見・ご要望をお寄せください ●
総務財政課総務グループ
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811



男 1,186 (-9)
女 1,149 (-1)
計 2,335 (-10)

(平成30年10月末日現在)
※()内は前月比

世帯数 1,239 (-8)



初めまして！只今人見知り真っ最中の「ゆうせい」です😊ハイハイとつかまり立ちをマスターして毎日イタズラをして遊ぶこと、キリンのおもちゃが大好きです♡これからも元気いっぱいたくましく育ちます☆どうぞみなさんよろしくね♪

山田 結聖くん

(平成30年3月24日生・上岡寒)

お父さん 龍 弥 さん
お母さん 尚 美 さん



わが家のエンジェル

患者輸送車両がワゴン車に変わりました！

これまで、患者輸送バスとして親しまれてきたマイクロバスは、平成15年10月の導入から、主に問寒別～幌延間の住民輸送のため15年間・走行距離約31万km（地球約8周分）にわたり活躍してきましたが、車両老朽化により10月31日から普通乗用ワゴン車タイプ（10人乗り）の新車両に変更となりました。

新車両は、愛称を「あかえぞ」として、町の木である「アカエゾマツ」と町キャラクター「ブルピー」を配したステッカーを前後左右に貼っています。



これまでのマイクロバスと同様、皆さまに親しまれる車両となりますことを期待しています。

なお、ご利用方法はこれまでと同様で、雄信内以北の道道256号豊富遠別線沿い以外でご乗車希望の方は、前日までにご連絡ください。

皆さまのご利用をお待ちしています！

お問い合わせ先：住民生活課 生活環境グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8812